

新婦人しんぶん

新日本婦人の会目的

- ☆核戦争の危険から女性と子どもの生命をまもりまします。
- ☆憲法改悪に反対、軍国主義復活を阻止します。
- ☆生活の向上、女性の権利、子どものしあわせのために力をあわせまします。
- ☆日本の独立と民主主義、女性の解放をかちとります。
- ☆世界の女性と手をつなぎ、永遠の平和をうちたてまします。

今週の紙面

- 2面 予算/女性ニュース
- 3面 読者のページ/乱楽/短歌/まんが
- 4~5面 平和部長会議から/はたらくコラム/ホット
- 6面 食事情/ジェンダー講座/隠れ教育費
- 7面 森会長あて抗議文/主張/母の歴史



和歌山県 宮井晶子

新日本婦人の会は国連に認証されたNGOです

「#わきまえない女」の声さらに

女性蔑視の森会長 辞任・交代へ

(東京五輪組織委員会)

東京五輪・パラリンピック大会組織委員会会長の森喜朗氏の女性蔑視発言に内外の厳しい批判が高まるなか12日、ついに辞任。後任人事でも紛糾し、ジェンダー平等を求める声に真にこたえるスポーツ界や政治、社会の対応がいよいよ問われています(関連7面)。

森会長の発言
「女性理事がたくさん入っている会議は時間がかかります」「女性は競争意識が強い。誰か一人が手をあげて言うと、自分も言わないといけないと思うんですね」「組織委員会に女性は7人くらいおりますが、みなさん、わきまえておられて」
(2月3日、抜粋)

を見た人は78万人にのぼっています。

コロナ禍と今回の発言であぶりだされた男女平等世界121位の現実。菅首相は「辞任を求める権限はない」と日本学術会議への人事介入と真逆の態度でうそぶき、二階自民党幹事長はボランティア辞退を「瞬間的に言っている」と侮辱しました。アスリートそっちのけの後任会長選びやその背景にある利権・腐敗まみれなど、人間の尊厳と多様性をうたうスポーツの祭典と相いれません。

森会長のこの発言は、日本オリンピック委員会(JOC)の会合で、女性理事を増やす方針を議論したときのもの。報道されると「いつの時代?」「女性を見下す人が五輪トップなんて」など女性・国民の怒りが噴出し、翌日の「謝罪会見後も居直る森氏に、アスリートやボランティア、スポンサー企業、国際オリンピック委員会(IOC)などから非難が広がりが続き、辞任に追い込まれました。

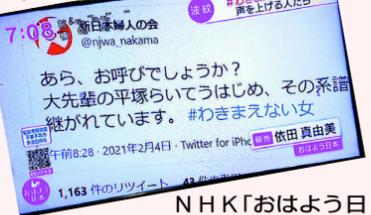
ツイッター(短文投稿SNS)上には、森氏の「わきまえる」に對抗する「#わきまえない女」の投稿が殺到、トレンド(最新の話題)の1位に。新婦人中央本部の「あら、お呼びでしょうか?大先輩の平塚らいてうは?お呼びでしょうか?大先輩の平塚らいてうはじめ、その系譜は脈々と受け継がれています」の投稿が「わきまえない女が世の中を愛する」と共感を呼び、東京新聞やNHKニュースが紹介(左)。新婦人の抗議文(7面)

「五輪よりコロナ対策を」の願いが高まるなか、さらに声をあげ、政権交代でジェンダー平等のまともな政治へとすすむときです。

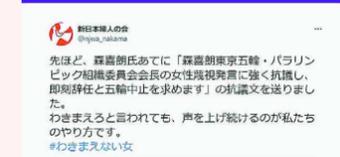
世代を超えて怒りの行動各地で。手づくりプラカードなどを掲げてスタンディング(島根 2月6日)



新婦人のツイッターにメディアが注目



NHK「おはよう日本」より(2月10日)



「東京新聞」Web版より(2月4日)

今こそ命と暮らしを守る予算を!

菅政権の新型コロナウイルス対策は、多くの女性・国民の批判を浴びています。「これでは生きていけない」と高まる切実な声と運動、野党の厳しい追及と提案に追い詰められて、コロナ対策休業支援金を大企業の非正規労働者にも支給の方針と決めるなど前進が(2面)。しかし、現場の苦悩に寄り添う気もなく、後手後手、小出しの対策に終始する菅政権の姿は、国の2020年度第3次補正予算、いま審議中の21年度予算案にもくっきり表れています。

新婦人の予算要求署名 過去最高の60万人分

59万8304人—新婦人が積み上げた来年度予算要求「秋の行動」3署名です(写真)。緊急事態宣言下で、今年度は独自の署名提出集会は開けませんでした。しかし、コロナ禍で鮮明になった要求を請願項目に掲げた3種類の署名(「財源」「社会保障」「教育」)は、「コロナ禍だからこそたくさん集めよう」と、昨秋からわずかずか数カ月で最高数(3署名でスタートした2010年以降)になりました。(2面へ)



2021年度予算要求
新婦人秋の行動3署名提出数
59万8304人
2021.2.10

3署名が米山淳子新婦人会長から清水ただし衆院議員(共産)へ。国民大運動などが主催する国会行動で(2月10日、国会議員会館前)

